

e を自然対数の底, π を円周率とする。また, $f(x) = \frac{\log x}{x}$ ($x > 0$) と

するとき, 次の問いに答えよ。

- (1) $y=f(x)$ のグラフを凹凸まで調べてかけ。
- (2) e^π と π^e の大きさを調べよ。
- (3) π^2 と 2^π の大きさを調べよ。

<自作>

【戦略】

- (1) 丁寧に微分して調べるだけです。

$f'(x) = \frac{1 - \log x}{x^2}$ を得ますが, $f'(x)$ の符号については $1 - \log x$ の符号と一致しますから, $y=1, y=\log x$ のグラフの上下で判断します。

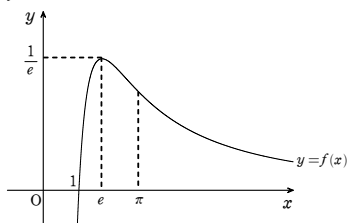
$f''(x)$ の符号についても同様に考えます。

- (2) 2つの正の実数 a, b に対して

$$\begin{aligned}
 & a^b \geq b^a \\
 \Leftrightarrow & \log a^b \geq \log b^a \\
 \Leftrightarrow & b \log a \geq a \log b \\
 \Leftrightarrow & \frac{\log a}{a} \geq \frac{\log b}{b}
 \end{aligned}$$

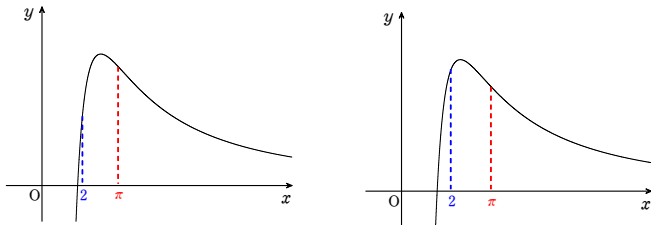
となるため, a^b, b^a の大きさを調べたければ $f(a), f(b)$ の大きさを調べることになります。

- (1) で得られるグラフ



から, $f(\pi) < f(e)$ と見え, 上述の考察を逆算してまとめます。

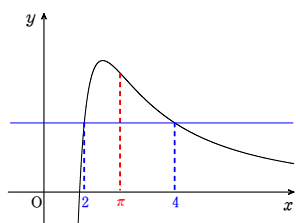
- (3) 同様に $f(2)$ と $f(\pi)$ の大きさを比較したいのですが, $2 < e < \pi$ なので



どちらなのかが単純には分かりません。

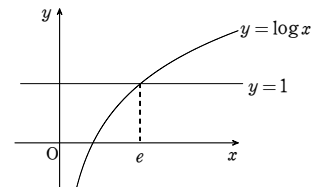
そこで, $2^4 = 4^2$ であることから $f(2) = f(4)$ であることを活かしていくと

$f(\pi) > f(4) = f(2)$ と言えます。

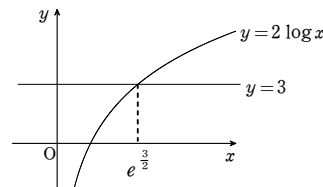


【解答】

$$(1) f'(x) = \frac{\frac{1}{x} \cdot x - \log x}{x^2} = \frac{1 - \log x}{x^2}$$



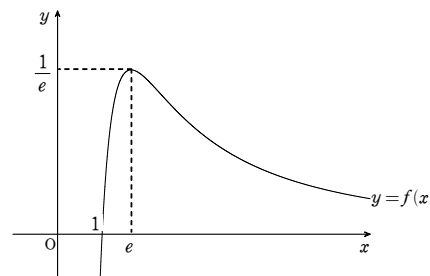
$$\begin{aligned}
 f''(x) &= \frac{-\frac{1}{x} \cdot x^2 - 2x(1 - \log x)}{x^4} \\
 &= \frac{2 \log x - 3}{x^3}
 \end{aligned}$$



$x^2 > 0$ より, $f'(x)$ の符号は $1 - \log x$ の符号と一致し, $x > 0$ より, $f''(x)$ の符号は $2 \log x - 3$ の符号と一致することに注意すると, 以下の増減表を得る。

x	(0)	...	e	...	$e^{\frac{3}{2}}$...	∞
$f'(x)$		+	0	-	-	-	
$f''(x)$		-	-	-	0	+	
$f(x)$	$-\infty$	\nearrow	$\frac{1}{e}$	\searrow	$\frac{3}{2e^{\frac{3}{2}}}$	\swarrow	0

したがって, $y=f(x)$ のグラフは以下のようになる。



- (2) $x > e$ の範囲で, $f(x)$ は単調減少であり, $e < \pi$ より,

$$f(\pi) < f(e)$$

$$\frac{\log \pi}{\pi} < \frac{\log e}{e}$$

$$e \log \pi < \pi \log e$$

$$\log \pi^e < \log e^\pi$$

底 e は 1 より大きいので, $\pi^e < e^\pi$... 圏

(3) $e < \pi < 4$ より, $f(\pi) > f(4) \dots \textcircled{1}$

$$\text{ここで, } f(2) = \frac{\log 2}{2}, f(4) = \frac{\log 4}{4} = \frac{2 \log 2}{4} = \frac{\log 2}{2}$$

よって, $f(2) = f(4) \dots \textcircled{2}$

$\textcircled{1}, \textcircled{2}$ より, $f(\pi) > f(2)$

$$\frac{\log \pi}{\pi} > \frac{\log 2}{2}$$

$$2 \log \pi > \pi \log 2$$

$$\log \pi^2 > \log 2^\pi$$

底 e は 1 より大きいので, $\pi^2 > 2^\pi \dots \textcircled{3}$

【総括】

(1), (2) までは定番の話題であり, 実際の入試での出題も多々あります。

$x = e$ を挟んでいる場合の (3) は洞察力が問われるでしょう。

なお, (1) では, $\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{\log x}{x} = 0$ であることを無断で使ってしまいましたが
きちんとやるとなると

$$x > e \text{ において, } \frac{1}{x} < \frac{\log x}{x}$$

また, $g(x) = \sqrt{x} - \log x$ ($x > e$) とおくと

$$\begin{aligned} g'(x) &= \frac{1}{2\sqrt{x}} - \frac{1}{x} \\ &= \frac{\sqrt{x} - 2}{2x} \end{aligned}$$

x	(e)	\dots	4	\dots	∞
$g'(x)$		-	0	+	
$g(x)$		\searrow	$2 - \log 4$	\nearrow	

$$g(x) \geq 2 - \log 4 = \log e^2 - \log 4 > 0, \text{ すなわち } \log x < \sqrt{x}$$

ゆえに, $x > e$ の範囲で, $\frac{1}{x} < \frac{\log x}{x} < \frac{1}{\sqrt{x}}$ が成り立つ。

$x \rightarrow \infty$ のとき, $\frac{1}{x} \rightarrow 0, \frac{1}{\sqrt{x}} \rightarrow 0$ であり, はさみうちの原理から

$$\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{\log x}{x} = 0$$

などとすればよいでしょう。